

すべての労働者の処遇を改善し「底上げ・底支え」で格差是正を実現しよう！
労働者保護ルール改悪を組織の総力を結集し阻止しよう！
政策・制度要求実現のため、「第18回統一地方選挙」を圧倒的に勝利しよう！

「2015春季生活闘争、第18回統一地方選挙勝利！ 政策・制度要求実現！」長崎地区総決起集会を開催！



連合長崎と連合長崎地域協議会は、共催で3月7日(土)10時30分から長崎市江戸町公園にて「2015春季生活闘争、第18回統一地方選挙勝利！政策・制度要求実現！」長崎地区総決起集会を開催しました。集会には1,600人を超える仲間が集結しました。

集会の冒頭で、連合長崎森会長は主催者あいさつを行い、「2015春季生活闘争の2つの柱である『実質賃金の底上げ』、『長時間労働の撲滅』、「第18回統一地方選挙への対応」について提起をし、「同時期に行われるこの大きな二つの闘いに対する組合員皆様のご奮闘」を

お願いするとともに、「労働組合の結束力とその強さ、底力をいかに発揮しよう」と参加者に訴えました。

森会長のあいさつ後、民主党長崎県連代表の高木義明衆議院議員、社民党長崎県連代表の吉村庄二県議会議員から連帯あいさつをいただき、引き続き「第18回統一地方選挙」に出馬予定の連合長崎推薦候補予定者にご登壇いただき、一言ずつ統一地方選挙に向けた決意を表明いただきました。

その後、連合長崎青年委員会の中村修治委員長より「集会宣言(案)」を読み上げ、参加者全員の拍手により

承認を受けました。そして、最後に連合長崎地域協議会の酒井隆議長が「2015春季生活闘争の勝利、そして統一地方選挙、推薦候補者全員の当選をめざし、全員一丸となってがんばろう」とガンバロー三唱を行い、参加者全員で勝利に向け、総力をあげて取り組むことを確認しました。

集会終了後は、参加者全員で「2015春闘を勝利する

ぞ！」、「労働者保護ルールの改悪を阻止するぞ！」などシュプレヒコールをしながら江戸町公園から長崎市公会堂までデモ行進を行い、総決起集会を終了しました。

連合長崎、地協、構成組織が一丸となり、2015春季生活闘争、第18回統一地方選挙の勝利へ向け、総力を結集した取り組みを進めましょう。組合員皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

集会宣言文(案)

2015春季生活闘争は、いよいよ最大の交渉局面を迎えている。

政府は、株価の上昇などを引き合いに出し、「アベノミクス」の効果を強調しているが、円安や株高などで潤っているのは一部の企業や富裕層に限られており、その恩恵は多くの働く者、国民には波及していない。むしろ国民の生活は改善されず、雇用の不安と低所得に苦しむ働く人々が増加している。また、労働者保護ルールに「岩盤規制」とレッテルを貼り、その改悪が検討されるなど、働く者を踏み台にした国づくりが進められようとしている。さらに、負担を分かち合いながら、持続可能な全世代支援型社会保障制度の確立をめざしてきた社会保障と税の一体改革も足踏み状態である。加えて、年金積立金について労使の意向を無視した運用を行っている。

このような中で迎える2015春季生活闘争は、「賃上げ」「時短」「政策・制度要求の実現」の取り組みを通じ、「デフレからの脱却」と「新しいサイクルでの経済の好循環実現」をはかる闘いである。デフレに終止符を打ち、日本経済を持続的な成長軌道に乗せることができるのか、あるいは、賃金水準が停滞し物価だけが上昇する悪いインフレに陥るのか、2015春季生活闘争は日本の将来を左右する分水嶺といっても過言ではない。すべての労働組合が月例賃金引き上げの要求を掲げ、回答の引き出しに全力を尽くすとともに、その成果を広く社会に波及させ、「底上げ・底支え」「格差是正」を成し遂げる必要がある。正規・非正規にかかわらず働く者の声を要求に集約し、地道で真摯な交渉・協議を積み重ねることで、「働くことを軸とする安心社会」の実現や、日本経済の自律的・継続的な成長をはかっていく。

われわれは最後まで粘り強い交渉を展開し、賃上げで景気の底支えを実現し、「休み方」「働き方」改革による長時間労働の撲滅を実現するとともに、社会全体に闘争の成果を行き渡らせることとする。

また、「働く者・生活者」の立場に立った政策・制度要求の実現も2015春季生活闘争で取り組む重要な課題である。その、政策・制度要求実現に欠かせないのが政治勢力の拡大である。そのためにも、今春施行される第18回統一地方選挙では、連合長崎が推薦・支持するすべての候補者の勝利のため、連合長崎構成組織、地協との連携を強化し総がかりで闘い抜く。

以上、宣言する。

2015年3月7日

連合長崎「2015春季生活闘争、第18回統一地方選挙勝利！
政策・制度要求実現！」長崎地区総決起集会



連合長崎
森会長



民主党県連代表
高木衆議院議員



社民党県連合代表
吉村県議会議員



連合長崎青年委員会
中村委員長



連合長崎地協
酒井議長



連合長崎推薦候補予定者の皆さん



集会に集結した皆さん



団結ガンバロー



4月19日告示、4月26日投票

長崎市長選挙・田上富久氏(現) の推薦決定!

連合長崎および連合長崎地域協議会は、3月19日(木)に現職の「田上富久氏(58歳 組織外 無所属 現長崎市長2期)」と政策協定書を締結し、その後に開催された連合長崎第6回執行委員会において満場一致で「田上富久氏」の推薦を決定しました。

現段階では無投票の公算が大きいとの報道もあっていますが、選挙戦となった場合は、構成組織・地協と連携し「田上富久氏」の必勝に向けた取り組みを行っていきます。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



推薦状を手渡す連合長崎森会長



推薦状を手渡す連合長崎地協酒井議長

第18回統一地方選挙

まずは長崎県議会議員選挙!

4月3日告示

4月12日投開票

**連合長崎推薦候補予定者の
全員当選へ向け、
連合長崎、地協、構成組織の
総力をあげて取り組もう!**

いよいよ「第18回統一地方選挙」がはじまります。第一弾として、4月3日(金)告示、4月12日(日)投開票の日程で「長崎県議会議員選挙」が施行されます。

まずは、この「長崎県議会議員選挙」において連合長崎推薦候補予定者の全員当選へ向け、連合長崎・地協・構成組織の総力を傾注していかねばなりません。

そして、その勢いを第二弾で行われる各市議会議員選挙、町議会議員選挙へつなげていくことが必要です。

統一地方選挙は、私たちの一番身近な選挙であり、生活に直接影響する大切な選挙です。

私たち労働者・生活者の声を行政に反映していくために、連合長崎推薦候補予定者の全員当選へ向け、連合長崎、地協、構成組織の総力を結集し戦い抜きましょう。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

2015年 統一地方選挙 連合長崎推薦候補予定者一覧 2015. 3. 20 現在

	議会名 (定数)	氏名	所属	出身産別	現・元・新
1	長崎県議会 (46名)	渡辺 敏勝	民主	基幹労連	現3期
2		深堀 浩	民主	電力総連	現1期
3		清水 正明	民主	自治労	現1期
4		坂本 浩	社民	自治労	新人
5		赤木 幸仁	民主	組織外	新人
6		吉村 正寿	民主	組織外	新人(支持)
7		浜口 俊幸	民主	基幹労連	現1期
8		久野 哲	民主	基幹労連	現2期
9		山田 朋子	民主	組織外	現2期
10		吉村 庄二	社民	自治労	現4期
11		友田 吉泰	無所属	基幹労連	現1期
12		山口 初實	民主	基幹労連	現2期
13		楠 大典	無所属	組織外	現3期
14		高見 健	民主	全水道	現2期
15		山田 博司	無所属	組織外	現3期(支持)
1	長崎市議会 (40名)	中村 照夫	民主	J P 労組	現4期
2		西田 実伸	民主	基幹労連	現3期
3		五輪 清隆	民主	基幹労連	現3期
4		井上 重久	民主	基幹労連	現2期
5		馬場 尚之	民主	基幹労連	現1期
6		梅原 和喜	民主	基幹労連	現1期
7		川瀬 隆文	民主	情報労連	現1期
8		中里 泰則	社民	自治労	新人
9		池田 章子	社民	県教組	現2期
10		野口 達也	無所属	長崎私交通	現3期
11		木森 俊也	民主	組織外	新人
12		中村 俊介	無所属	組織外	現1期
1	佐世保市議会 (33名)	山下 隆良	民主	基幹労連	現5期
2		柴山 賢一	民主	基幹労連	現2期
3		小野原 茂	民主	基幹労連	現2期
4		久野 秀敏	民主	基幹労連	現1期
5		早稻田 矩子	社民	県教組	現3期
6		古家 勉	社民	自治労	現2期
7		永田 秀人	社民	自治労	現1期
1	大村市議会 (25名)	水上 亨	無所属	自治労	現1期
2		大崎 敏明	民主	組織外	現3期
3		村上 信行	無所属	組織外	現6期
1	島原市議会 (19名)	草野 勝義	無所属	私鉄総連	現1期
1	時津町議会 (16名)	山口 一三	民主	基幹労連	現1期
1	長与町議会 (16名)	内村 博法	民主	基幹労連	現1期
2		分部 和弘	民主	基幹労連	現1期
3		饗庭 敦子	民主	組織外	現1期
4		安部 都	無所属	組織外	現1期

【お詫び】

連合速報No.288号の「2015年 統一地方選挙 連合長崎推薦候補予定者一覧」で「大村市議会 村上信行 推薦候補予定者」の「現6期」を「現1期」と誤って記載しておりました。関係者の皆様にはご迷惑をおかけしたことをお詫びし訂正させていただきます。

アジア・アフリカ支援米

～カンボジアに向けて発送～

連合長崎は、アジア・アフリカ支援米運動(当初は「アジア・アフリカ飢餓救済米運動」として、1996年の秋から「カンパ運動」、1997年からは支援田での取り組みを行い、アジア・アフリカの食料不足で苦しんでいる人たちの支援をしています。

昨年、県下7地区で取り組んだ支援米活動は、各地区で2014年6月に田植え、10月に稲刈りを行いました。この各地区で収穫した支援米とあわせ、カンパにより購入した米、計3,000kgのアジア・アフリカ支援米の発送式を3月19日(木)に長崎県勤労福祉会館前で行いました。

長崎から発送した支援米は、全国各地から送られた支援米とともにいったん横浜に集められ、その後「国連WFP」を通じてカンボジアに輸送されます。連合長崎としてのこれまでの発送総量は、今回発送した3,000kgを含めて60,365kgとなり、今年で1,000俵(60kg/俵)を超える取り組みとなりました。この活動に各地区でご協力いただいた皆様、カンパに協力いただいた組合員の皆様ありがとうございました。

【各地協の収穫】計1,749kg

長崎地協	180kg	諫早地協	300kg	島原ブロック	279kg	大東地協	300kg
佐世保地協	300kg	北松ブロック	150kg	五島地協	240kg		

【カンパ金集約】588,055円

長崎からカンボジアへの輸送費および、米の追加購入(1,251kg)に充当



平成 27 年 4 月分(5 月納付分)から 協会けんぽの保険料率が改定されます

平成 27 年度の協会けんぽの健康保険料率及び介護保険料率は、
例年より 1 カ月遅れての本年 4 月分(5 月納付分)からの適用となります。
皆さまのご理解をお願い申し上げます。

長崎支部



- ▶ 40 歳から 64 歳までの方(介護保険第 2 号被保険者)には、健康保険料率に介護保険料率が加わります。
 - ▶ 変更後の健康保険料率と介護保険料率は、4 月分(5 月納付分)から適用されます。
- また、賞与については、支給日が 4 月 1 日分からとなります。

特定保健料率・ 基本保険料率とは

健康保険料率(10.07%)のうち、6.24%分は加入者の皆様の医療費等に充てられる基本保険料率となり、3.83%分は後期高齢者医療制度への支援金等に充てられる特定保健料率となります。

介護保険制度・ 介護保険料とは

介護保険制度は、介護が必要な後期高齢者を社会全体で支える仕組みであり、公費(税金)や高齢者の介護保険料のほか、40 歳から 64 歳までの健康保険の加入者(介護保険第 2 号被保険者)の介護保険料(労使折半)等により支えられています。

★保険料は、納付期限までに納めていただくようお願いします。

★健康保険組合における保険料額等については、ご加入の健康保険組合へお問い合わせください。



全国健康保険協会 長崎支部
協会けんぽ

〒850-8537

長崎市大黒町 9-2 2 大久保大黒町ビル本館 8 階

TEL095-829-6000 FAX095-829-6010